

# 大型連休に向けた子ども達の見守りについて

～事件・事故等の未然防止について～

- ①若年者の大麻等違法薬物の乱用は『ダメ！絶対』！
- ②SNS・スマホによる被害・加害が増加中！
- ③生徒のみの外泊は、保護者が認めないように！
- ④闇バイトについて説明、相談先を伝えておく！

- ① 県警察によると、近年、若年者による違法薬物の検挙・補導件数が増加しており、その大半は大麻となっています。大麻はネットや SNS を通して手に入れることができるため、若年者の乱用に繋がっています。若年者からの薬物乱用は依存性が高くなり、健康被害にも繋がる危険な行為です。保護者・地域・社会全体で子ども達を守るため、薬物乱用は『ダメ！絶対』を徹底しましょう。
- ② 近年、SNS・スマホに関する事件や問題行動が増加中です。不適切な使い方をすると、被害者、加害者のどちらにもなります。特に、SNS による誹謗中傷は、命を奪うことにも繋がります。児童生徒の SNS・スマホの使い方について、保護者がしっかり管理をするようにしましょう。《SNS による事件等》
  - ・ SNS で知り合った人からの性被害やわいせつ画像の要求（県外への誘いもあり）
  - ・ SNS での誹謗中傷に対する名誉毀損等の訴え（謝罪を要求された例あり）
  - ・ SNS やメールでの高額当選や利益でだます詐欺行為（少額から継続して要求する手口）
  - ・ ネットゲームの課金による高額な代金の要求（数百万円におよぶ事例あり）
- ③ 高校生のみで格安ホテルに宿泊し、中には飲酒や喫煙等の問題行動が発覚した事案があります。例えば、保護者の許可があったとしても、高校生のみでの外泊は問題行動が起きる可能性があるため危険です。これから、大型連休を迎え、長期の休みとなりますが、問題行動を起こさせないためにも、安易に外泊を認めないようにしましょう。
- ④ 中学生の少女が SNS で闇バイトを検索し、特殊詐欺の現金を引き出す「出し子」の仕事を引き受け、窃盗容疑で逮捕されるなど中高生が闇バイトの実行役として犯罪に加担する事例が起きています。闇バイトへの接触を防ぐ方法として、家族間での密なコミュニケーションや、金銭に関する困りごとなどを話しやすい環境を作るようにしましょう。

## 問題行動を防ぐために！

長期の休みを安全・安心に過ごすために、以下の事に注意。

- 深夜はいかいは全ての問題行動に繋がります。ご注意を！
- 飲酒は家庭にある酒類の持ち出しが多い。酒類の管理徹底を！
- 交通事故は起きてから注意しても遅い。普段から注意を！
- 「子どもは親の背中を見て育つ」子どもの見本となる行動を！

困ったときは、「相談」する！

### 主な相談機関

24時間子供 SOS ダイヤル 0120-0-78310

子ども若者みらい相談プラザ「sorae (ソラエ)」 098-943-5335

波の上こころの相談所 (非行防止等) 098-868-4650

沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター #8891または098-975-0166

沖縄いのちの電話 098-888-4343